

平成26年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
1	中津市	中津東高等学校 サッカ一部	清掃活動	サッカー部は前身の中津工業高校時から歴史、実績のある部活動で地域からの期待や信頼が高い部活動である。休日には相手チームを迎えての練習試合、出向いての練習試合を多く行っている。 その中で、わざわざ遠くから来て頂くという感謝の気持ちを、きれいな学校で相手を迎える「おもてなし」として、また、日頃お世話になっている地域への感謝を込めて定期的に学校周辺・近隣地区の清掃活動を行っている。	大分県立 中津東高等学校
2	中津市	中津東高等学校 野球部	清掃活動	野球部は前身の中津工業高校時から歴史、実績のある部活動で地域からの期待や信頼が高い部活動である。休日には相手チームを迎えての練習試合、出向いての練習試合を多く行っている。 その中で、わざわざ遠くから来て頂くという感謝の気持ちを、きれいな学校で相手を迎える「おもてなし」として、また、日頃お世話になっている地域への感謝を込めて定期的に学校周辺・近隣地区の清掃活動を行っている。	大分県立 中津東高等学校
3	中津市	中津市食生活改善推進協議会 三光支部 (代表 西来 絹子)	郷土料理の指導	年に2回のクラブ活動で、「郷土料理」の指導を行っている。郷土料理としては、だんご汁、芋もち、やせうまなどを指導している。また、各学年が総合学習で栽培した収穫物(カボチャ、サツマイモ、もち米など)を利用した料理づくり(かぼちゃ団子、芋もち、きなこもち、赤飯など)も指導しており、地域の方々の学習支援として本校に定着している。	中津市立 山口小学校
4	中津市	津民小学校 相撲世話人	相撲大会の相撲世話人	昭和10年(1935年)から80年続く、津民小学校の校内相撲大会「津民場所」の開催を地域の方々、相撲世話人という形で支えている。特に、役相撲の勝者に渡す御幣制作には、献身的に関わっており、御幣用の竹の確保、保護者への御幣づくりの指導など熱心に行っている。また、前日準備や当日のまわし締めや大会運営上の指示や講評なども行っている。	中津市立 津民小学校
5	中津市	おはなしサークル MOMO (代表 江口 真理子)	読み聞かせ活動	平成12年10月から子どもたちに「本の面白さ・楽しさ」を知ってもらうことや子どもたちの「聞く(聴く)力」を育てること、地域の人とのふれあいの場づくりとして、本の読み聞かせに長年取り組んでいる。如水小学校では、毎週金曜日の朝の読み聞かせを1・2年の教室で行っている。また、これまで幼稚園・中学校でのお話会も実施している。読み聞かせに関連した講習会や研修会に参加したり、子どもの関わるボランティア活動やイベント等への参加協力も積極的である。	中津市立 如水小学校
6	中津市	秣小学校 児童会	環境美化活動	毎年、6月5日の「国際環境デー」にあわせて、児童会行事の一つとして、環境学習で学んだ「空気が水や地域を汚さない」ということを、校区をゴミ拾いしてきれいにするこで、実行している。また、普段から、「ゴミを捨てない」「進んでゴミを拾う」ことを心がけている。活動方法としては、全校68名を8つの班に分け、2班ごと、同じ道路の左右に分かれ、班長が一輪車・火ばさみを持ちゴミや缶などを拾っていき地域の環境美化に貢献している。	中津市立 秣小学校
7	豊後高田市	読み聞かせグループ つばさ (代表 安東 裕美子)	読み聞かせ活動	平成15年から河内小学校に「読み聞かせ」活動を行っている。月の第2第4月曜日に低学年(1～3年生)へ、第2第4木曜日に高学年(4～6年生)へ読み聞かせをしている。子どもたちの成長や学校教育に貢献している。 また、毎月1回メンバーは集まり、読み聞かせの研修会を自主的に行い、よりよい読書の在り方や本の選定に努めている。また、市内の読み聞かせの会にも参加し研修を重ねている。	豊後高田市立 河内小学校
8	豊後高田市	河内中学校 生徒会	西観太鼓の継承	地域の伝統芸能である勇壮な西観太鼓を継承し、今年で10年になる。毎年、校内文化祭や豊後高田市の小中学校音楽会で太鼓の演奏をし、好評を博している。さらに昨年は地域の大きな祭である若宮八幡秋季大祭で太鼓演奏を披露し、多くの人たちに感動を与えるなど地域の伝統行事にも貢献している。	豊後高田市 河内中学校
9	豊後高田市	呉崎小学校 児童会	呉崎音頭の復活と継承	半世紀以上も演奏されていなかった「呉崎音頭」を平成17年に当時の6年生が地元の方と協力して復活させて以来、地域の伝統を絶やすことなく継承しようと、毎年、和太鼓や歌、踊りも練習し運動会を盛り上げている。また、ドラムや鉄琴等も加え、演奏活動を続けており、地域の活力になっている。	豊後高田市立 呉崎小学校
10	豊後高田市	香々地小学校 児童会	あいさつ運動、ボランティア活動 及びいじめをなくす取組	児童会が中心となり、地域ぐるみのあいさつ運動や地区清掃活動等ボランティア活動に率先して取り組み、また、空き瓶回収やペットボトルキャップ回収等にも積極的に取り組んでいる。 また、全校児童が安心して楽しく学校生活が送れるように、人権問題に取り組み、いじめをなくす取り組みを行っている。	豊後高田市立 香々地小学校
11	豊後高田市	布田 京子	環境美化活動	平成16年より高田中学校の環境ボランティアとして、中学校敷地内の花壇で四季折々の花を育て、生徒の情操教育・環境美化に協力している。	豊後高田市立 高田中学校
12	豊後高田市	三浦小学校 児童会	あいさつ運動、伝統文化継承活動 及びボランティア活動	平成20年から、児童会活動として週始めに校門前で「三浦小あいさつ五箇条」を意識しながらあいさつ運動を続け、登下校時にも地域の方へ日々あいさつ運動を行っている。「けん玉」「百人一首」「三浦ソーラン」を三浦小学校の三枝とする伝統文化継承活動も10年以上続けている。さらに、地域の高齢者との交流等、ボランティア活動にも長年熱心に取り組んでいる。	豊後高田市立 三浦小学校

平成26年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
13	豊後高田市	読み聞かせグループ スマイル (代表 永松 恵理)	読み聞かせ活動	平成20年から田染小学校の児童に月1回の読み聞かせを行っている。1学期に1回工夫を凝らしたエプロンシアターやブラックシアターは子どもたちの読書活動に大きな影響を与え、学校が年3回行う読書週間(梅の実読書、紅葉読書、北風読書)では、どの子どもも自分の目標を立ててしっかり読書ができています。	豊後高田市立 田染小学校
14	豊後高田市	安藤 正法	学びの21世紀塾の講師	豊後高田市の『学びの21世紀塾』において、寺子屋講座(中学生数学)、夏休み、冬休み特別講座(数学)、講師を13年間にわたり担当し、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導により、当市の子どもたちの学力向上に大きく貢献している。	
15	豊後高田市	青木 悦子	学びの21世紀塾の講師	豊後高田市の『学びの21世紀塾』において、寺子屋講座(そろばん)、講師を開塾当初から13年間にわたり担当し、きめ細やかな指導により、当市の子どもたちの学力向上に大きく貢献している。	
16	豊後高田市	長尾 由美子	学びの21世紀塾の講師	豊後高田市の『学びの21世紀塾』において、寺子屋講座(そろばん)、講師を10年間にわたり担当し、きめ細やかな指導により、当市の子どもたちの学力向上に大きく貢献している。	
17	宇佐市	宇佐市猿渡地区老人会	学校支援活動	昭和60年頃より、約25年以上にわたり、毎年12月に行われる、宇佐支援学校(現在は中学部対象)の交流行事である、「餅つき大会」に参加している。 交流行事においては、石臼、杵等を用いて、昔ながらの餅つきを児童生徒に披露したり、一緒に教授しながら餅つき体験をさせるなど、恒例行事として児童生徒の楽しみの一つとして定着している。 また、つき上がった餅を児童生徒と一緒に丸めたり、会食したりしながら、自己紹介や近況報告、将来の夢などを語り合う交流会が行われ、餅つき体験と同時に、情緒面の成長を促す一助となっている。	大分県立 宇佐支援学校
18	宇佐市	橋津地区安心・安全パトロール隊 (会長 後藤 文利)	朝の交通指導・挨拶運動及び夜間の防犯パトロール	平成17年から10年間、通学路パトロール隊を結成し、毎週1回朝の交通指導・挨拶運動を行い、子どもたちの安全の見守りを続けている。(41名) また、夜間パトロール隊も結成し、夕方から夜間の見守りも毎週行っている。中学生の下校時間に合わせたり、声かけをしたりと防犯活動にも多大な貢献をしている。	宇佐市立 北馬城小学校
19	杵築市	山香農業高等学校 福祉ボランティア部 まごのて	高齢者へのボランティア活動	平成22年度より福祉ボランティア隊「まごのて」を立ち上げ、山香町内の独居または高齢者夫婦世帯を対象に室内清掃や窓ふき、溝掃除、草取りや剪定、花や野菜の定植、話し相手等一人ひとりのニーズに応じた生活支援活動をしている。また、病院や福祉施設の花壇管理も行っている。	大分県立 山香農業高等学校
20	杵築市	藤原 力男	通学見守り活動	交通量の多い交差点に毎日立ち、幼稚園児から高校生までの見守り活動を行っている。子ども一人ひとりに声かけを行うなど、安全面だけでなく心のケアまで気を配り、安心・安全な通学に貢献している。	杵築市立 大内小学校
21	杵築市	伊藤 宦	体験活動を通じた学習支援活動	長年にわたり、地域の特徴を生かした松の植樹や奈多海岸の清掃のお世話をし、老人クラブと連携した祖父母学級での活動(麦わらのいちごこごり、もちつき)をするなど、子どもたちに体験活動を通して豊かな学びを提供するとともに、環境問題にも目を向けさせ、地域を大切にしようとする子どもたちの育成に尽力している。	杵築市立 豊洋小学校
22	杵築市	佐藤 義丸	米作り指導	向野小学校児童の農業体験指導者として、昭和56年から33年間にわたり所有する水田を提供し、田植え・稲刈りの指導を行っている。また、児童の植えた稲の管理(水取り、草取り等)を年間を通して行っている。	杵築市立 向野小学校
23	別府市	読み聞かせグループ ひだまり	読み聞かせ活動	10年以上前から、西小学校において読み聞かせを実施してきた。現在では、毎週水曜の朝、全学年(全学級)を対象に読み聞かせを実施している。 この会の特徴は、現役保護者のみならず、卒業生の保護者も会に継続して参加し、読み聞かせを実施しており、学校の読み聞かせ活動から地域の読み聞かせ活動へと移行しているところである。 また、原則月に1回(夏休みを除く)、平日午前3時間程度の会合(ひだまりの会)を開催し、児童保護者あてに読書に関する会報誌「ひだまり」を発刊(毎月)し、読書啓蒙活動を継続している。	別府市立 西小学校
24	別府市	八垣 禎子	農業体験の指導	亀川小学校及び亀川幼稚園の児童・園児のために、平成7年より20年間に渡って、ボランティアとして野菜づくりをしており、児童や園児に土いじりを経験させるとともに、収穫の喜びを味わわせている。さらには、植物の成長過程を観察する機会を与えている。	別府市立 亀川小学校

平成26年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
25	別府市	読み聞かせグループ あいあい	読み聞かせ活動	鶴見小学校にて、平成12年から保護者による読み聞かせ活動を開始し、現在は毎週木曜日の朝読書の時間に読み聞かせ活動を行っている。 読み聞かせ活動以外にも、平和集会での読み聞かせや、他校の読み聞かせグループとの交流や情報交換を実施し、よりよい読み聞かせ活動に動めており、年に1回「お父さんの読み聞かせ日」を企画するなどして、児童の読書習慣に大きな影響を与えている。	別府市立 鶴見小学校
26	別府市	読み聞かせの会 おはなしの森 (代表 登田 やよい)	読み聞かせ活動	大平山小学校・幼稚園の児童園児を対象に、平成16年から読み聞かせ活動を行っている。5年前からは、毎週の活動となり、水曜日と木曜日の朝読書の時間に各学級を回り読み聞かせを行っている。また、大平山幼稚園でも、月に1度読み聞かせを行っている。現在のメンバーは、保護者(母親、父親)や地域住民を中心に16名である。読み聞かせのほかにも、お話を開催するなど幅広い活動を行っている。	別府市立 大平山小学校
27	別府市	鶴見台中学校 読み聞かせの会 (代表 立川 敬子)	読み聞かせ活動	平成22年11月より読み聞かせをスタートし、平成23年度以降、活動の充実を図るため小学校での経験者にも声をかけながら少しずつメンバーを増やしている。現在、ボランティアは23名で、1学級1～2名の配置で実施している。本の選書については基本的に個人の蔵書が主であるが、中学生に適した読み聞かせを目指し、読んだ本を交換したり、読み方についての意見を交わしながら内容の充実に努めている。	別府市立 鶴見台中学校
28	国東市	森重 なるみ	学習支援活動及び読み聞かせ活動	ゲストティーチャーとしてミシン学習(5年間)、味噌作り(3年間)やすいとん作り(8年間)などを教えている。さらに読み聞かせボランティア「タンポポ」の代表として活躍し、毎週木曜日の朝、国東小学校の全校児童へ読み聞かせ(10年間)を行っている。また、歌声サークル「ソレイユ」の会員としてメロディブック祭等の学校行事にも参加し(12年間)、学校の様々な教育活動に対する支援を行っている。	国東市立 国東小学校
29	国東市	武蔵西小学校	ほたるを軸にした取り組み	昭和52年から現在まで、保護者・地域の方々の参加のもと「校内ほたる祭り」を実施している。大阪府の蛍池小学校との交流事業として、昭和51年から「友情のほたる」としてほたるの寄贈を行うとともに、「ほたる使節団」として表敬訪問活動を行ってきた。ほたる祭りでは、ほたるについて児童による学習発表を行い、生物の多様性などについて学んでいる。また付随して自然環境問題にも視野を広げ、併せてその学習に取り組んでいる。毎年子ども会と連携し「ほたるの住める環境づくり」のため川掃除を行っている。これらの活動は児童の「ふるさとを愛し、自然を愛する心」の育成に大きく寄与しており、ほたる祭りに参加した保護者や地域の方々からいただくメッセージは、今後の取り組みの励みとなっている。	国東市立 武蔵西小学校
30	姫島村	伊東 靖洋	学校環境整備	これまで10年以上にわたり、春と秋の学校農園活用期前に、利用しやすい学校農園のための事前準備を欠かさず行っており、児童の学習活動への支援を行っている。	姫島村立 姫島小学校
31	日出町	豊岡小学校 SA (スタディーアシスタント)	学習支援活動	平成16年度より学校と保護者・地域が一体となって学習支援ボランティア制度を始めた。毎年約40名が登録をし教科の個別の支援、専門的な実技指導(ミシンなど)の補助、見守り活動など行っている。	日出町立 豊岡小学校
32	日出町	田中 裕二	学習支援活動及び図書の寄贈	平成23年から、配偶者と子ども(藤原小学校在学中に発病)を難病で失った経験等を、藤原小学校の高学年に語るにより命の大切さを伝える活動をしている。また、図書の寄贈を毎年行っている。	日出町立 藤原小学校
33	大分市	大分舞鶴高等学校 インターアクト同好会	ボランティア活動	平成23年から、募金活動や福祉施設への支援などのボランティア活動を始め、平成25年からは、大分中央ロータリークラブの方々と、月に1度の例会の中で、社会貢献のあり方を学ぶとともに、地域社会だけでなく国際的にも様々なボランティア活動を行っている。	大分県立 大分舞鶴高等学校
34	大分市	芸術緑丘高等学校 音楽科	音楽を通じた交流活動	毎年県下の中学校2校を音楽科全員で訪問し、日頃、生演奏に接することの少ない中学生に親しみやすいクラシック音楽の演奏や合唱などを通じて交流を図りながら、音楽の魅力を伝えている。 また、毎年2年生を中心に「ふれあいコンサート」と称して支援学校に訪問し、支援学校の生徒がよく知っている音楽を演奏をしたり、一緒に楽器を使って音出しやダンスなどをしながら音楽を通じた交流活動に取り組んでいる。	大分県立 芸術緑丘高等学校
35	大分市	池田 美智子	リズム指導	平成19年度から、本校の小学部児童に対してリズム指導を行っている。年間3回～8回来校し、低学年、高学年に対して各1時間ずつの指導を実施している。児童が笑顔いっぱい喜んでリズムに取り組む姿は、学校生活の中での貴重な一瞬となっており、児童の豊かな心の育成に貢献している。	大分県立 大分支援学校
36	大分市	読み聞かせボランティア 楽描き	読み聞かせ活動	平成11年1月発足以来、毎週木曜日の朝読み聞かせ活動を行っている。 4月の1年生を迎える会、8月の平和集会、11月の図書館祭り、3月の6年生を送る会の学校行事で読み聞かせ会の開催を実施している。 また、上野ヶ丘中学校や長浜校区公民館等、校外での読み聞かせ活動を行うとともに、PTAバザーに積極的に参加し、その収益金で学校図書の寄贈を行っている。	大分市立 長浜小学校校

平成26年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
37	大分市	清永 マユミ	読み聞かせ活動	平成17年から月に1度、第2火曜日の昼休みに読み聞かせ活動を行っている。 県立図書館や市民図書館において、児童の興味関心に合った図書を選定し、春日町小学校の児童の読書量の増加に貢献している。	大分市立 春日町小学校
38	大分市	三浦 隆彦	出前道徳授業	教職を退職後、平成15年から三佐地区公民館長として、三佐小学校児童との交流を図っている。また、人権擁護委員としての人権相談や男女共同参画社会の取組を生かし、平成22年から6年生への出前道徳授業を行っている。	大分市立 三佐小学校校
39	大分市	帆足 津愉子	学校環境整備	長年、学校の正面玄関に花を生けるなど、環境整備を行っている。 また、別保小学校児童への「読み語り」ボランティアを行い、読書好きの児童の育成の一助となっている。 さらに、「大分市学びのガイド」や公民館活動等で別保小学校の多くの児童と関わっている。	大分市立 別保小学校
40	大分市	別保伝承ボランティアの会	学習支援活動	別保小学校主催の「なかよし広場」に参加し、児童と一緒にゲーム等を行い行事を盛り上げている。 また、3年生の「郷土料理を作ろう」「昔の暮らしを知ろう」、1年生の「昔の遊びを楽しもう」などの学習に、「やせうま作り」や「昔の生活や遊び」の講師として、会の多くの方が例年協力している。	大分市立 別保小学校
41	大分市	竹中小学校 読み聞かせボランティア	読み聞かせ活動	毎年5月から2月末までの毎週月曜日に竹中小学校児童に読み聞かせを行っており、図書館支援員と事前に読み聞かせの本を選定し、読書好きの児童の育成に貢献している。 竹中小学校だけでなく、校区内にある河原内保育所にも年間7回訪問し、読み聞かせを行っている。	大分市立 竹中小学校
42	臼杵市	若狭 宏	栽培体験指導	毎年、自費で球根3,000球を購入し、子どもたちに栽培活動を体験させている。また、花を摘む子どもたちの様子を撮影し、写真を提供するなど生活科の学習に貢献している。 さらに、見守りパトロール隊としても活躍している。	臼杵市立 下ノ江小学校
43	臼杵市	若狭 立子	栽培体験指導	毎年、自費で球根3,000球を購入し、子どもたちに栽培活動を体験させている。また、花を摘む子どもたちの様子を撮影し、写真を提供するなど生活科の学習に貢献している。 さらに、読み聞かせボランティアとしても活躍している。	臼杵市立 下ノ江小学校
44	臼杵市	川登和紙漉き保存会	和紙漉き体験の指導	平成18年度から、川登小学校の児童・保護者に紙漉きの体験活動を指導している。	臼杵市立 川登小学校
45	臼杵市	よむよむの会	読み聞かせ活動	平成13年より、臼杵市福祉会館を拠点に、絵本の読み聞かせ活動を始める。以降、臼杵こども図書館に拠点を移し、特別支援学校や福祉施設などへ巡回し、絵本等の読み聞かせ活動を行っている。会員は現在10名。	大分県立 臼杵支援学校
46	津久見市	大川 数喜	登校時の交通安全指導	平成9年から17年間にわたり、津久見小学校正門前の横断歩道に立ち、児童の交通安全指導を行っている。ほぼ毎日子どもたちを安全に渡らせている。おかげで、本校児童の登校時における交通事故は皆無である。	津久見市立 津久見小学校
47	津久見市	陶山 宣男	米作り指導	7年間本人所有の水田を使って田植えや稲刈りの実技指導・米の作り方・農業の現状などを教えている。5年生が社会の農業について貴重な体験をしながら学習することができ、肥料や害虫・乾燥機などの機械・農業の現状・米作りの工夫・想いなどを教えることで、充実した生きた学習ができています。	津久見市立 千怒小学校
48	津久見市	千怒小学校 読み聞かせ隊	読み聞かせ	9年前より毎週水曜日の読書朝会の時、各学年に読み聞かせを行っている。表情豊かな読みは子どもたちを本の世界へ誘い、豊かな心の育成に貢献している。子どもたちは毎回喜んで読み聞かせ隊の話も聞いている。読書意欲も高まり、本好きな子どもが増え読書量も増えてきている。	津久見市立 千怒小学校

平成26年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
49	津久見市	小手川克則	学校環境整備	6年前から校庭や運動場の草刈り・樹木の剪定をしている。年に何度も作業を行っており、常にきれいな環境作りに貢献している。また、敷地内の隅々がきれいになったことにより、防犯対策に繋がっている。	津久見市立千怒小学校
50	津久見市	保戸島小学校 PTA	環境美化活動	平成23年度より、島内にある「遠見山に登ろう」という呼びかけのもと、その登山道の下草刈りや落ち葉を拾う活動など環境美化に貢献している。	津久見市立保戸島小学校
51	由布市	はさま未来クラブ	学習支援	平成22年から、扶間小学校5年生等に、習字の指導や米作りの指導・支援を行い、習字の学習や体験学習の支援に貢献している。	由布市立扶間小学校
52	由布市	せんだんの会	学校行事の補助及び環境整備	平成19年から谷小学校保護者の父親が中心となって子どもたちの安全やより良い環境づくりをすることを目的に結成された。(平成26年 会員16名) 月2回の校区内パトロールと危険箇所チェック、他機関と連携しての危険箇所の改修などの要望および要請活動、運動会のテント設営や駐車場の係の補助、谷小学校相撲場の土俵の整備、百周年行事の手伝いなどの取り組みにより、学校行事の補助を行うとともに環境整備に尽力している。	由布市立谷小学校
53	由布市	おせっ会	学校環境整備	平成17年から現在まで10年間、児童通学路に花壇を作り、チューリップなど季節の花を植える等、その整備にあたっていただいている。おかげで、児童はもとより、地域住民からも喜ばれている。また、学校周辺には、桜の木などの植樹を行うとともに、春、夏には、草刈り等を行っていただいている。さらに、児童の下校時には、見守り活動にも取り組んでいただいている。近年では、児童を対象にそば打ち教室を開催するなど様々な体験活動を提供していただいている。	由布市立東庄内小学校
54	由布市	荒木老人クラブ	学習支援活動及びスクールガード活動	1年生生活科学習で「昔の遊び」の活動において、お手玉や竹馬などの準備を行うとともに、児童との交流を行い心温まるときをつくっている。また、登下校の見守りや挨拶運動など、スクールガードも定期的に行い、「地域のおじいちゃん、おばあちゃん」として、安心安全な学校・地域づくりに貢献している。	由布市立由布院小学校
55	由布市	田中 恵	菊の寄贈及び菊作り指導	長年、小学校に花の苗を寄贈・花植えをしている。また、菊作りもしており、毎年、菊の作品を学校に貸し、学校の環境美化を支援している。(由布院小学校) また、子どもたちの一人一鉢菊作り活動の指導にも関わっている。(川西小学校) 子どもたちの心を潤す活動に貢献している。	由布市立由布院小学校
56	由布市	米づくり先生	米作り指導	長年、5年生の社会科や総合的な学習で、田植えから稲刈りまで、指導を行い稲を育てることの難しさや苦勞、収穫の喜び等を教え、米づくりの専門家として貢献している。 また、田んぼを貸し、水の管理や稲のお世話をするなど米づくりにかける情熱や地域を愛する気持ちを伝え、子どもの心育でに貢献している。	由布市立由布院小学校
57	佐伯市	子ども見守り隊 (隊長 柳 信夫)	登下校の見守り活動	毎日、児童の登下校時刻にあわせ交通量が多く危険な交差点や人通りが少ない横断歩道等に立ち、児童の安全確保のため日々尽力している。	佐伯市立渡町台小学校校
58	佐伯市	チーム ともだちや (会長 秦 昭子)	読み聞かせ活動	「チーム ともだちや」という名称で平成14年に発足し、上堅田小学校での読み聞かせ活動が今年で12年目を迎える。授業中(45分)に読み聞かせ活動(年間8回程度)を行っている。子どもたちとのふれ合い活動を大切にしながら、言語体験や感性を高めてくれる。また、子どもに合った本の選定や事前の練習を団体で十分に行っている。	佐伯市立上堅田小学校
59	佐伯市	マミーズクラブ ふおれすと	学校支援活動	母親クラブ(マミーズクラブ)として平成19年度から活動している。学用品のリサイクル活動、リサイクルバザー、学校行事への協力など、年間を通して活動している。	佐伯市立木立小学校
60	佐伯市	黒澤 渡	工作クラブ指導	平成23年度から向陽小学校の工作クラブの指導を行っている。また、地域交流活動「昔の遊び」にも参加し、多くの遊びを紹介し子どもたちとの交流を深めている。	佐伯市立向陽小学校

平成26年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
61	佐伯市	軟式野球部外部指導者チーム (代表 藤原 直也)	野球部指導	外部指導者チームの3名(藤原 直也氏、川野伸吾氏、高司和彦氏)は、昭和中学校軟式野球部の外部指導者として、土・日も含めてほぼ毎日、生徒の技術指導や顧問(監督)の補佐、環境整備等に尽力し、学校教育活動の一環としての部活動の指導に貢献している。特に、藤原直也氏はチームリーダーとして、ヘッドコーチとしての役割はもとより、3名の外部指導者の派遣計画を作成・調整し、3名のいずれかの人材が必ず部活動支援できる体制づくりに尽力している。	佐伯市立 昭和中学校
62	日田市	日田高等学校 PTA	学校支援活動	日田高校PTAは日田高生を学校と一緒に育てる活動として、トイレサミット(清掃活動)や自立の1品(自炊のためのレシピ集の配布と調理実習)、アイデアブック(一人暮らしに関するアドバイス集)の配布等を組織的・継続的に行っている。また、生徒会との対話会やふれあい登校を通して学校の活性化やマネーアップに多大な貢献をしている。	大分県立 日田高等学校
63	日田市	ひた科学の遊び・実験フェスタ 実行委員会	学習支援活動	「ひた科学の遊び・実験フェスタ」は、平成21年度から日田市内の小中学校を主な対象として、実験・観察や工作を通じて、子どもたちに科学のおもしろさや不思議さを体験させることを目的に開催している。 実行委員会は、「小中高理科研究協議会」が中心となり組織し、外部講師を招いたり、多くの実験ブースを設定し、子どもたちの科学への興味関心をより一層育むとともに、小中学校教員の授業力向上に貢献している。	
64	日田市	三隈川サミット実行委員会	学習支援活動	学校と地域公民館(日隈公民館)が連携し、三隈川を通して環境を考える「合同会議」を毎年夏休みに開催している。 平成26年度で第11回目となる「三隈川サミット」には市内18校が参加し、水環境の現状や学校での環境学習について発表を行うとともに、「水とわたしたちの暮らし」について勉強し、環境に関する取り組みについて交流を深めている。	
65	玖珠町	帆足 恵美子	人材活用支援活動	平成23年4月から現在まで、地域人材の活用による授業及び学校行事の際に、学校側が必要とする人材を探し、適切な人材確保に尽力している。平成25年度は八幡地区の小・中学校で27回の授業の学習支援を行っている。 また、地域人材を活用した授業を行う際には、写真撮影をし、地元公民館の広報誌に掲載するなど、地域に対して広報活動を行っている。	玖珠町立 八幡中学校
66	玖珠町	安達 宏彦	学校支援活動	3年間にわたりボランティアの中心となり、みどりのカーテンなどの環境整備や学校行事への協力を地域の方に呼びかけている。また、学校運営協議会発足時から会長として尽力している。	玖珠町立 玖珠中学校
67	玖珠町	久保 喜延	学習支援活動	3年間にわたり数学の基礎基本の定着を目標に学校の要請に応じ、放課後の時間や長期休業中の時間、またはテスト前など、課題をつくり生徒一人ずつに添削、丁寧な解説を行っている。 また、授業においてもゲストティーチャーとして、子どもの学習支援を行っている。	玖珠町立 玖珠中学校長